

# 成果報告書

タイトル	防災教材開発のための被災地調査および授業実践
活動日時	2021年11月3日 - 11月8日
活動地域	岩手県釜石市、埼玉県川越市
活動内容	<p>本フィールドワークは東日本大震災で甚大な被害が出た釜石市にて、継承していくべき知見を深め、震災の教訓を踏まえた防災教育の実践・教材の開発に活かすことを目的に実施した。</p> <p>【11月3日（水）】 現地に向け移動開始。</p> <p>【11月4日（木）】 筆者と同じ大木研究室に所属する東日本大震災当時、鶴住居小学校に通っていたメンバーに釜石の現状を聞いた。さらに、釜石の現状を伝えているNHK盛岡放送局釜石支局記者や塾を経営する方にお話しをお聞きした。その後、現地の児童館に通う子どもたちと交流を行った。午後には、メンバーの出身校である鶴住居小学校及び釜石東中学校の跡地に建てられた「釜石鶴住居復興スタジアム」を訪れた。スタジアムがどのようにして建設されたかや、現在までの使用例、住民との関わりについてスタジアム管理者及び大木研究室メンバーに聞いた（図1）。さらに、震災当時メンバーがそこからどのように避難したかを聞いた。</p> <p>【11月5日（金）】 震災当時の出来事や教訓を伝えるとともに災害から命を守るための防災学習を提供する、うのすまい・トモス「いのちをつなぐ未来館」に行った。震災当時、釜石東中学校中学2年生で、現在同館職員として語り部活動やガイドを行う川崎杏樹さんに震災当時の学校からの避難の様子について詳しく聞いた。また、鶴住居地区の震災当時の様子や被害の出た事例を紹介いただいた（図2）。</p> <p>【11月6日（土）】 釜石市民ホール TETTO で開催された「防災推進国民大会 2021（ぼうさいこくたい 2021）」に出席し最新の防災開発やプロジェクトについて調査した。内閣府や</p>

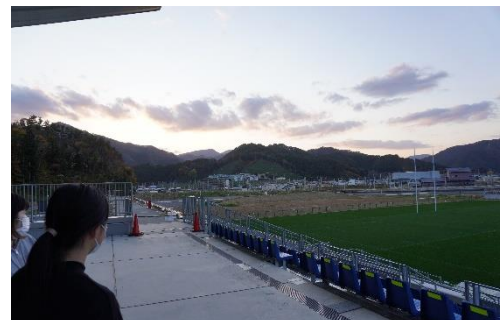


図1：「釜石鶴住居復興スタジアム」から見た現在の小中学校



図2：川崎さんの案内の様子

国立研究開発法人防災科学技術研究所などの最先端の防災実践事例や研究発表を聴講した。また、大学生による地域での防災活動や一般ボランティアの活動など幅広い分野の活動についても学んだ。

【11月7日（日）】

前日同様、「防災推進国民大会 2021（ぼうさいこくたい 2021）」に出席し最新の防災技術や活動事例について見識を高めた（図3）。大会に出席していた二之湯防災担当大臣や秋本日本消防協会会長ともお話し、現在の大学生等若者の防災について意見を交わした。

【11月8日（月）】

釜石訪問を踏まえ、埼玉県川越市内の小学校で防災授業を実施した。授業は2時間構成で行い、1時間目ではストーリーを用いて、実際に災害が起きた際のことを考える時間とし、2時間目は自らが住んでいる地域の危険性や今取り組むべきことを考える時間とした。



図3：ぼうさいこくたいの様子

成果

岩手県釜石市を訪れ、東日本大震災で被害を受けた地域の現在の様子やそこで暮らす住民の方の現状を調査できた。また震災当時、鶴住居小学校や釜石東中学校の児童・生徒だった方に話を聞き、「釜石の奇跡」と称される行動の実態とその行動に至るまでの過程について学ぶことができた。釜石地域に根差し繰り返し伝承・教育されていた教えや、避難した人々同士の声掛けが多くの命が助かる事例につながる要因になったと考えられる。さらに、ぼうさいこくたい 2021 では、最新の防災活動や教材について学び、防災の最前線を知ることができた。また、防災担当大臣とも意見交換し、これからの防災について議論することができた。これらを踏まえた川越市での実践では、リアリティを持って、自分の立場でどうするかという自分事化を児童に促す授業を展開した。児童からは「ハザードマップ的に学校に逃げるの危なそう」や「最悪の事態を考えて今やるべきことをしっかり整理してから避難所に持っていくものを準備する」などの回答を得た。

今後の活用

本フィールド調査で得た東日本大震災から10年の間に蓄積された教訓や課題を踏まえ、教材開発を継続的に実施し防災教育をアップグレードしていく。具体的には、本フィールドワークでも実践した埼玉県川越市とは継続的に連携し、防災教材の開発、小学生や中学生の防災意欲向上を図っていく。さらに、本フィールドワーク調査で得られた東日本大震災の教訓や課題を活かし、来年度からは浜松市と連携した高校生など若者の防災への参画や連携強化を図る「高校生防災アンバサダー認証制度」を創設し、防災の裾野を広げていく。

また、現在エクアドルやトルコ等海外の教育省と連携し、日本の防災教育や教材を世界に広げていく。東日本大震災での教訓や、防災大国日本の強みである防災を世界に広げ、世界の人々の防災にも寄与できると考えている。